

魚類復元による 田園の自然再生

水田とため池の豊かな自然をとりもどそう。
研究者が現状と実践的な再生技術を、市民団体が活動事例を報告し、今後の方策を語り合います。



シナイモツゴ宮城



ゼニタナゴ宮城



ナマズ宮城

基調講演

- 1 何が田園生態系を崩壊させたか？
近畿大学 細谷和海
- 2 淡水魚のための水田・水路ネットワークの再生
宇都宮大学 水谷正一
- 3 魚類復元による自然再生活動を継続するには？
シナイモツゴ郷の会 高橋清孝

パネルディスカッション

- 座長：全国ブラックバス防除市民ネットワーク 小林 光
●宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団 藤本泰文
●NPO法人ニッポンバラタナゴ高安研究会 加納義彦
●ヒナモロコ里親会 大石 敏
●ナマズのがっこう 三塚 牧夫
●メダカリ親の会 中荻 元一



メダカ栃木



ニッポンバラタナゴ大阪



ヒナモロコ福岡

- 主催：NPO法人シナイモツゴ郷の会
立教大学ウエルネス研究所、ナマズのがっこう
メダカリ親の会、全国ブラックバス防除市民ネットワーク
- 共催：（財）農村環境整備センター
- 後援：日本経団連自然保護基金、大阪コミュニティファンド
- 場所：立教大学池袋キャンパス

期 日：2008年11月29日（土）13:30～17:30

問い合わせ先 シナイモツゴ郷の会事務局(0229-56-2150)